

地域包括支援センター

リレーコラム

地域包括支援センターでは、地域で暮らす高齢者の福祉・介護・介護予防の相談支援窓口として様々な相談への対応をしています。（今回のコラムは塩田地域包括支援センターが担当です。）

こんにちは、塩田地域包括支援センターです。現在、保健師2名、社会福祉士1名、主任介護支援専門員1名、介護支援専門員1名の計5名で活動しています。担当する塩田地域内の高齢者人口は約6,000人と、上田市10地域の中で最も多く、日々、たくさん的高齢者の皆さまや地域の皆さま方とさまざまな相談をしています。

そんな中、団塊の世代の皆さまが後期高齢者となる2025年に向け、自分の住み慣れた地域で高齢になっても生活できるような支援体制（地域包括ケアシステム）を作る必要があることが、国から示されました。塩田地域では、どのようなことができるだろうか？誰がやっていくのだろうか？と悩みはじめた平成28年2月頃から、当時行っていた、『塩田地域ケア会議』で、参加者の皆さま（高齢者支援にかかわっているサービス事業者、医療関係者、薬局、民生委員地区会長など）と勉強会をし、知恵を出し合い、「塩田地域での高齢者の生活支援体制を具体化していくために、まず、自分たちでできることを考え、実行してみよう」と『塩田地域包括ケアシステム検討会』をたちあげました。

塩田地域包括ケアシステム検討会

塩田地域のニーズと課題を考えていく4つの部会

連携をつくる
(考える)会

住民への働きかけ
(育成)を考える会

生活(生活支援)を考える会

リスト、マップをつくる会

現在は、塩田地域内、地域近隣の高齢者関係のサービス事業者、医療関係者、薬局、その他参加希望者、上田市高齢者介護課、地域包括職員など約60名が、上図のとおり4つの部会に分かれ、具体的な活動を開始しました。地域のマップ作り、生活支援コーディネーター設置の検討、サロンづくりなど、夢は尽きません！私たちも手探りですが、塩田地域の皆さんと一緒に頑張っていきたいと思えます。

各種問合せ先

上田市高齢者介護課（上田市役所南庁舎内）

電話 0268-23-5140

丸子地域高齢者支援担当（丸子地域自治センター内）

電話 0268-42-0092

真田地域高齢者支援担当（真田地域自治センター内）

電話 0268-72-4700

武石地域高齢者支援担当（武石健康センター内）

電話 0268-85-2119

こもれび



No. 66

2017年7月

皆様いかがお過ごしですか。熱中症対策が必要な季節がやってきました。

体力がない高齢者は、熱中症にかかりやすいといわれています。熱中症を予防するために「水分をとること」「部屋を涼しくすること」「休憩をとること」「栄養を摂ること」などを心がけ暑い夏を乗り切りましょう。



認知症初期集中支援チームによる支援がスタートしました

上田市では、認知症でお困りの方を対象に、早期診断、早期対応に向けた支援をするため、認知症専門医、保健師、社会福祉士、精神保健福祉士などの医療・介護の専門職で構成する認知症初期集中支援チームを設置しました。

このようなことで悩んだら・・・

- ・ 認知症が心配で病院に行かせたいが、受診を拒否している。
- ・ 介護サービスを利用したいが、うまくサービスに繋がらない。
- ・ 認知症の症状が強くて対応に困っている、など。



支援の流れ

① 相談受付

各地域包括支援センター、高齢者介護課、丸子・真田・武石地域高齢者支援担当



② 認知症初期集中支援チームによる支援（最長6か月を目安）

家庭訪問、チーム員会議（支援方針の検討）を行い、専門医の指導を受けながら必要に応じて医療や介護サービスの利用につなげ、生活環境等を整えるなど、ご本人やご家族に合わせたサポート・助言を集中的に行い支援します。



③ 関係する支援機関への引き継ぎ

引き継ぎの2か月後にチームで評価を行った後、必要に応じて関係する支援機関等引き継ぎ先への助言等を行います。

認知症に関することでお困りの方は、4ページの各種問合せ先、または各地域包括支援センターへ御連絡、御相談ください。